

地域デザイン部の取組について



2026年5月26日



COMPANY

会社名 あおもり創生パートナーズ株式会社

所在地 青森県青森市勝田一丁目3番1号

事業内容 コンサルティング事業

従業員数 52名（2026年4月時点）

資本金 5,000万円

設立年度 2019年



グループ組織図



「地域課題の解決と事業利益の両立」により、地域とHDの持続的な発展を目指す

挑む。超える。ともに創る。

プロクレアホールディングス

Aomori Creation Partners
あおり創生パートナーズ

Procrea
青森みちのく銀行

経営承継支援部

- ◎M&Aコンサルティング業務
- ◎事業承継コンサルティング業務

コンサルティング事業部

- ◎各種コンサルティング業務
- ・経営戦略立案
- ・組織マネジメント構築
- ・観光/ものづくり/アグリ

人材事業部

- ◎人材紹介業務
- ◎人事・労務コンサルティング業務

事業創造スタジオ

- ◎新規事業創出企画・推進業務

地域デザイン部

- ◎次ページ参照

地域デザイン部の取組 ～地域の好循環を目指して

Point
01

2つの「財」：人財&財源

Point
02

2つの「わい」：にぎわい&なりわい

Point
03

起点となる「策」

定 住

関
係
人
口

- ✓ 地域おこし協力隊関連サポート
- ✓ Uターン関連サポート

- ✓ ふるさと納税中間支援事業

- ✓ 地域関係者との共創による「にぎわい」「なりわい」づくり

観 光

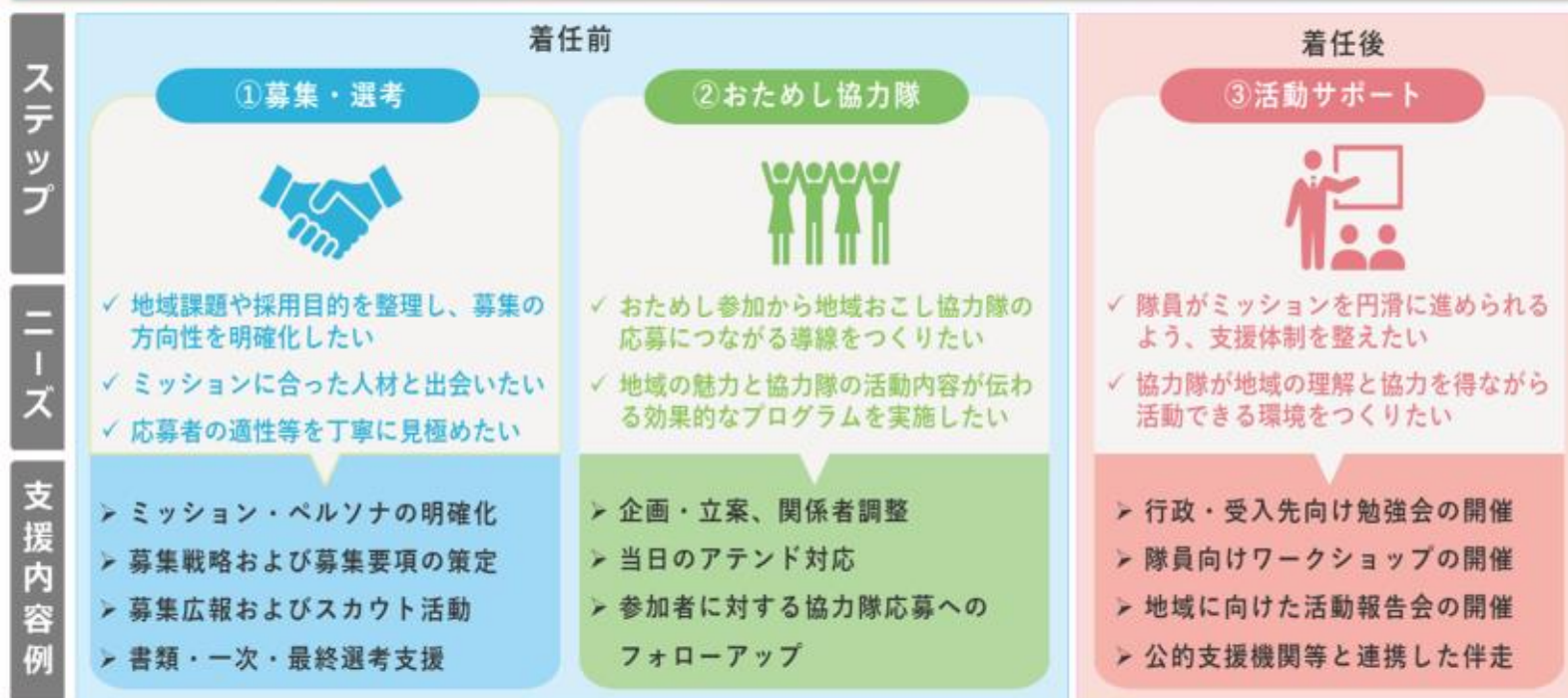
- ✓ 自治体総合計画等策定サポート
- ✓ 経済波及効果推計等各種調査

取組事例①－1

地域おこし協力隊関連サポート

- 地域おこし協力隊とは、都市部などから地方へ移住し、地域の課題解決や活性化に取り組む「人財」を自治体が受け入れ、ともに地域づくりを進めていく制度

＜ACPによるサポート内容例＞



◆活用事例



【地域おこし協力隊】五所川原の魅力を“仕掛けて・伝える”！観光協会と共に挑む地域づくり！

 电话: 20201221 - 終了: 20201229
  教習日程検索
  宝珠川市・ACF地域入居システム支援

「アヒルとガチョウの騒動が面白かったです。」
2002.04.09

「動物映画。結構面白かったです。」
2002.04.09

[illegible]

とされている。またまた知られていない物語の裏内蔵もたくさんありすぎる。そんな物語の魅力をさらに高し。海外での読者のための書評をもっと増やしていきたい。そして今回、国際児童書評協会と共に「読友倶楽部」と「児童書評」を創設から物語を盛り上げてくれる物語おしほり部を創設した。

活動中興の組織が弱くなることは、オピニオンなりの責任で丁寧に説明いたします。まずはこのページの「特長ある」または「設置したい」をクリック。ぜひお申し込みください。

新たな観光価値とともに創る仲間を大募集！

その理由としては、「急激な暑さ」に代表される魅力的な側面を訴求していますが、例年のシーズン以外における観客誘致や中肉肉感の増進には、まだ一歩に達しているとは言いきれません。

こうした調査を踏まえ、各府県の都市と地方の移動傾向に応じて、地域資源を活用しし観光コッパランの企画し、その魅力と効果を効果的に発信する観光に資する情報を提供することと意図しております。

2014年当時の観客を全国に振り、地場のファンを喚起し、愛読者の裾野に広がっていくように。

私たちとともに、貴方と親しい関係を築き上げていく仲間を探しています。



あなたの目線とアイデアで、五所川原をもっと面白く！

横たがりやのクマに群衆の歓声やマイクアスをせらするのが何年ぶりか、56年9年(一画)を以て「見え」こそ世界最高、そして何となく、地球の入りと聞かぬながら、何となく一瞬にふりあがることにアツクアスもあるに、ぜひお話ししたいだいたいと書いています。

「聞かぬ力や地球を見えにしたい」「互に互の能力をもっと多くの人に届けたい」、そんな思いを持ったふたりの結核者、私たちから教習しあう。

取組事例①－2

地域おこし協力隊関連サポート

- 2025年度、青森県内6つの市町村より委託を受けて地域おこし協力隊の募集支援業務を実施し、2026年春には当社が募集支援に関わった隊員8名が各市町村に着任



取組事例①－3

地域おこし協力隊関連サポート

◆募集テーマ一覧

	自治体名	募集テーマ	ミッション内容	採用人数
2023年度	東北町	六次産業化	✓ 町特産の生乳を活用したチーズ等の商品開発・販路開拓を通じた六次産業化への取組み	1
	七戸町	アウトドア観光開発	✓ 七戸町の豊かな「自然を感じる贅沢」をコンセプトに展開するアウトドア観光開発プロジェクト「SOTOKURASHI」の牽引	1
2024年度	おいらせ町	移住定住コーディネート	✓ 地域の移住者とともに、おいらせ町の魅力を発信するコーディネーター	1
		観光・物産振興	✓ 法人化し新たな挑戦に取り組む観光物産協会の牽引	1
	野辺地町	情報発信	✓ 町の魅力発信を通じた町内外のファン作り	1
		地域振興	✓ 関係人口の創出に向けた観光コンテンツや特産品の開発等	1
	七戸町	美術館魅力発信	✓ 美術館の魅力向上に向けたSNS等での情報発信	1
		情報発信	✓ 町への愛着意識の醸成と移住・定住の促進に向けたSNSを活用した情報発信	1
	中泊町	脱炭素	✓ 電力の地産地消や地域の活性化に向けた地域エネルギー会社事業の推進	1
2025年度	東北町	観光開発	✓ 小川原湖ふれあい村を中心としたアウトドア観光の開発による東北町観光の牽引	1
	五所川原市	観光開発・情報発信	✓ 五所川原市観光協会と共に地域資源を活かした観光コンテンツの企画と情報発信	2
	おいらせ町	ボランティア推進	✓ 共助による持続可能な地域づくりのデザイン	1
	野辺地町	鳥獣対策	✓ 鳥獣被害対策および地域密着型ハンター体制づくり	2
	七戸町	情報発信	✓ 町の魅力や情報をYouTubeで発信し、地域への共感とつながり、新たなにぎわいの創出	1
	中泊町	コミュニティ形成	✓ 多様な主体と連携した地域コミュニティ形成による集落の活性化	1
	横浜町	情報発信	✓ 町一番のメディアクリエイターとして、横浜町の魅力の地域内外への発信	1

取組事例②

地域おこし協力隊関連サポート × Uターン関連サポート

— 帰ってきたくなる理由をつくる —

二十歳のつどい × 協力隊トークイベント

実施の背景

- 進学・就職を機に、若者の地域外流出が進行
- 流出後、地元との関係性が希薄化
- 地域の魅力を再認識する機会を創出し、将来的なUターンにつなげたい

取組内容

- 地域おこし協力隊員の視点で解釈した地域の魅力を発信
- 地域で活躍するロールモデルとして、協力隊員の活動を紹介
- 交流会を設け、若者と地域との関係性を再構築



ご留意事項・お問い合わせ先

ご留意事項

- 本資料はディスカッションを目的に作成されたものであり、弊社の事前の同意なしに他の目的に使用する事、また第三者に公表する事はできません。またその目的外使用から生じた如何なる事項に関しても、弊社は一切の責任を負いません。
- 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されています。弊社の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用する事を禁じます。
- 本資料には、重要な内部情報が含まれておりますので、お取り扱いには十分ご留意いただくようお願い申し上げます。

本資料に関するお問い合わせ先

〒030-0821 青森県青森市勝田1丁目3番1号

あおもり創生パートナーズ株式会社

地域デザイン部 船水

Tel：070-8709-1220

E-mail：toshiharu-funemizu@acp-procrea.jp